

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより

中央図書館だより No. 404
令和 7(2025)年 2月 1 日発行
尼崎市立中央図書館
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地
TEL (06)6481-5244
FAX (06)6481-2142



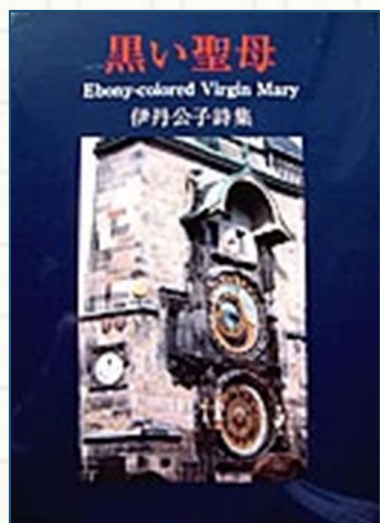
図書館ホームページアドレス
<https://www.amagasaki-library.jp>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

尼崎と作家たち 第60回

伊丹 公子(いたみ・きみこ)

俳人・詩人



1925(大正 14)年高知市生まれ。1946(昭和 21)年日野草城、伊丹三樹彦に師事し『まるめろ』創刊に参加。1947(昭和 22)年伊丹三樹彦と結婚。1949(昭和 24)年日野草城主宰の『青玄』に合流。草城没後、夫が同誌を継承。口語による現代俳句で、明るく透明感のある作風だった。また、村野四郎、伊藤信吉に師事し、詩も書いた。1986(昭和 61)年市歌「ああ尼崎市民家族」を作詞。著書に句集『メキシコ貝』、詩集『通過儀礼』などがある。昭和 35 年度青玄賞、第 19 回現代俳句協会賞、尼崎市民芸術奨励賞、半どんの会芸術賞を受賞。2014(平成 26)年逝去。

作品紹介



「黒い聖母 - 伊丹公子詩集」

伊丹 公子/著 Lee 風子・キャサリン 山本/翻訳 沖積舎/出版 2004年

『カンボジアの壁』に続く、著者の第 6 詩集。1997(平成 9)年から 2003(平成 15)年までの作詩のなかから 18 篇を選んで収めている。終章 2 篇は三女家族の住むオーストラリア、メルボルンで書かれた。写真 24 枚と英訳を付しており、写真は夫の伊丹三樹彦によるもの。



絵本・手あそび DE コミュニケーション！

絵本の選び方や楽しみ方、絵本を通したコミュニケーションについて手遊びをまじえながら、楽しくお伝えする講座です。どうぞお気軽にご参加ください♪



- 【日 時】2月20日(木) 11:00～11:45
 【場 所】ユース交流センター アマブラリ3階 活動支援室2
 【対 象】2歳までのお子さんとその保護者、妊婦(パートナーの参加も可) (先着10組)
 【講 師】「ジオジオの会」の皆さん
 【申 込】専用の申込フォーム または
 中央図書館カウンターへ直接お申込みください。
 受付：2月5日(水)午前9時～2月19日(水)
 (定員に達した場合は受付を終了します)

お申込みは
こちらから！



ビブリオバトル尾崎 冬の陣



- 【日 時】2月22日(土) 11:00～12:00
 【場 所】中央図書館2階 雑誌閲覧スペース
 【テーマ】いやされる

発表希望者は電話または直接、中央図書館まで。
 先着6人 (TEL: 06-6481-5244)
 観覧は申し込み不要です。お気軽にどうぞ！



ビブリオバトルとは「知的書評合戦」のこと。5分間で本の紹介をしあう、コミュニケーションゲームです。ビブリオバトルにより「城主」の座を競います！

中央図書館100周年記念事業

数珠つなぎ

第52回

尾崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。

宇久理恵さん(尾崎ボクシングジム マネージャー)から推薦された次の方は…

たにぐち

まさみ

谷口 雅美さん (作家)



『ノックの音が』 星 新一／著 (新潮社 1985 年刊)



15 作品すべて、「ノックの音がした。」で始まる短編集。同じ書き出しなのに展開もテイストも違うというチャレンジングな一冊。

初版は 60 年以上も前の刊行ですが、いま読んであまり違和感がない点も星新一作品ならではの。

いずれもどんでん返しが鮮やかで、この後、彼女・彼はどうなったのだろうと思いを馳せてしまいます。

中でも『金色のピン』は異国情緒あふれる小道具が登場してからの展開にゾクゾクさせられます。

次回は、3/29(土)に予定している講演会記念特別編として、作家の松永 K 三蔵さんにおすすめ本をご紹介します。どうぞお楽しみに！

レファレンス室から

～新刊紹介～

『ひょうご五国 食物語』

(神戸新聞社)2024年11月発刊

明石鯛、但馬牛、丹波栗、赤穂塩、炭酸水…。兵庫の誇る広大で多彩な風土と各地の食の魅力を、それぞれの地域に訪ね、特産物の「歴史といま」を生産にたずさわる人々とともに紹介。深刻になりつつある気候変動による減産の問題にも触れ、兵庫県の伝統ある食文化を継続し、発展させていくためのさまざまな取り組みについて知ることができる一冊です。

この資料は、3階レファレンス室でご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では調べもののお手伝いをします。遠慮なくお声がけください。

こんな質問がありました！

骨盤底筋のトレーニングについて書かれた本を見たい。



キーワード「骨盤底筋」で所蔵検索をおこなうと『夜間頻尿 朝までぐっすり！自宅ケアBOOK』(主婦と生活社)や『尿もれ、頻尿、前立腺の本』(日経 BP)などがヒット。それらの書架近くにある『頻尿・尿もれ 泌尿器科の名医が教える最高の治し方大全』(文響社)、『尿トレ』(方丈社)などにも骨盤底筋トレーニングの図解や説明の掲載がありました。また、雑誌『きょうの健康』(日本放送出版協会)のホームページにてバックナンバーを検索し、所蔵の2022年1月号・2020年11月号に該当の記事を確認、提供することができました。

阪神・淡路大震災と尼崎

～1995.1.17から30年～

1995(平成7)年1月17日の阪神・淡路大震災から今年で30年の節目を迎えました。尼崎市でも多くの被害がありました。あの日を忘れず、防災意識を一層高めるために、阪神・淡路大震災に関する尼崎市の資料や当時の様子を伝える新聞、雑誌の特集号、被災状況の写真などを展示しています。また、市内にある震災モニュメントも紹介しています。

期間：2月26日(水)まで

場所：2階 エントランス

常設三二展示



第172回 芥川賞・直木賞の受賞作が決定しました！

芥川賞

あんどう
安堂 ホセ 『D'TOPIA (デートピア)』
(『文藝』 秋季号掲載)

直木賞

いよはら しん あい
伊与原 新 『藍を継ぐ海』(新潮社)

すずき ゆうい
鈴木 結生 『ゲーテはすべてを言った』
(『小説トリッパー』 秋季号掲載)

2月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1 ◆
2	3	4	5	6	7	8 ◆
9	10	11	12 ●	13	14	15 ◆
16	17	18	19	20	21	22 ◆
23	24	25	26 ●	27	28	

開館時間 **9:00～20:00**

※  印は休館日です。

※  囲み(日・祝)の開館時間は **17:15** まで。



朗読の会 おはなし玉手箱

対面朗読ボランティア 花みずき

日時 2月11日(火) 午後2時～3時
(毎月第2火曜日)

場所 1階セミナー室

読み物 「蜜柑畑」 山本 周五郎／著
(『日本婦道記』より) 他

※次回は3月11日(火)です。



◆おはなしの会

14:10～14:25 子ども(0～3歳くらい)と保護者

14:30～14:50 4歳くらい～小学生と保護者

14:55～15:15 小学生

●コアラくらぶ

11:00～11:30 0～3歳と保護者

詳細はホームページまたは子ども向け図書館だより
「本と友だち」をご覧ください



あまがさき電子図書館サービスをご利用ください



電子書籍をお持ちのパソコンやスマートフォン等からインターネット上で
閲覧していただくことができます。

【利用できる方】 尼崎市に在住・在学・在勤の方で、尼崎市立図書館の利用カードをお持ちの方

【利用方法】 市立図書館のホームページにある、「あまがさき電子図書館」からログイン

【貸出点数・期間】 3点まで・14日間(14日を経過すると自動的に返却)【予約】 3点まで

【注意】・利用時の通信料は利用者のご負担となります。

・電子図書館が閲覧できる動作環境など、詳細はホームページの「利用ガイド」でご確認ください。

こちらから
どうぞ



担当者のつぶやき

寒い朝は熱いコーヒーで目を覚まします。
昨今、物価高が止まりませんがコーヒーも
しかり。異常気象による収穫高減少から値
上がりが予想される…と聞いてすぐに買
いだめをしてしまいました。こんな行動が
ダメなんだよな～と反省しきり。まずは、
一杯飲んで落ち着きます。(M.Y)



3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					



あまがさきしりつちゅうおうとしょかん

〒660-0826

あまがさきし きたじょうない 27 ばんち

電話 (06)6481-5244

ファックス (06)6481-2142

図書館ホームページアドレス

<https://www.amagasaki-library.jp>



あいているじかん

火～土ようび あさ9じ～よる8じ

日・しゅくじつ あさ9じ～ゆうがた5じ15ふん

2 月



今月のテーマ **かし お菓子の本**



こんけつ

今月のミニ展示

てんじ



2月2日は節分
「オニの本」



2月11日は建国記念の日
「日本の本」



2月22日は猫の日
「ネコの本」



「あおくんぷくちゃん」

みやもとかずあき／作
(講談社)

「はじめてであう古事記 上巻・下巻」

にしだ めい／編 へん なかしまり え 絵
西田めい／編 中島梨絵／絵
(あすなろ書房)

「トンちゃんってそういうネコ」

MAYA MAXX／さく
(汐文社)

ママ・パパ
ズレママ・ズレパパ
おすすめ



絵本・手あそび DE コミュニケーション！



＜日時＞

2月20日(木) 午前11時～11時45分

＜場所＞

ユース交流センター アマブラリ3階 活動支援室2
尼崎市若王寺2-18-4

＜定員＞

先着10組

＜講師＞

「ジオジオの会」のみなさん

＜内容＞

絵本の選び方や楽しみ方、絵本を通したコミュニケーションについて、
手遊びをまじえながら、楽しくお伝えする講座です。

＜対象＞

2歳以下のお子さんとその保護者、妊婦(パートナーの参加も可)

＜申込日＞

2月5日(水) 午前9時～2月19日(水)

専用申込フォームまたは中央図書館カウンターまで

お申込は
こちらから！





2月14日はバレンタインデー♡あまいお菓子^{かし}をたべると、しあ
わせな気分^{きぶん}になりますね。みんなが好きなお菓子^{かし}はなにかな？
おうちの人^{ひと}といっしょに手作り^{てづく}するのもいいですね♪



えほん

「でこぼこホットケーキ」

よしだ あつこ／作 ^{さわ}川副 ^{かわぞえ}真佑実／絵

(せかいぶんかしや 世界文化社)

ププとポポは、おばあちゃんのおたんじょうびプレゼント
のためにホットケーキをつくりました。おばあちゃんのい
えにはこんでいくとちゅう、しょんぼりしているりすにあ
いました…。

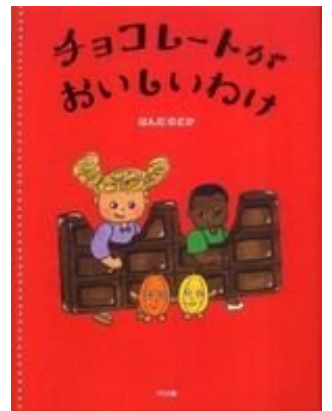
えほん

「チョコレートがおいしいわけ」

はんだ のどか／作 ^{かん}(アリス館)



みんながだいすきなチョコレート！チョコレートは、どうして
おいしいのかな？そのひみつをカカオの^み実の力とポドがお
しえてくれます♪



えほん

「せかいでさいしょのポテトチップス」

アン・ルノー／文 ^{ぶん}フェリシタ・サラ／絵
ちば しげき やく ^{しゅっぱん}千葉 茂樹／訳 (BL出版)



^{りょうり}料理がだいすきなクラムさんのおみせに、あるひ、おかしなかつ
こうのおきゃくさんがやってきました。注文^{ちゅうもん}はポテトだけ。ク
ラムさんは、はりきって料理しますが、ひとくちたべあと、料理
をつきかえされました…。クラムさんはどうするのでしょうか？



59(料理)

「物語からうまれたおいしいレシピ」 ③魔法のきらきらスイーツ
かなざわ 金澤 まきこ 磨樹子・今 里衣/監修 (ポプラ社)

絵本や物語のなかにでてきたお料理をたべたくなりますよ。この本では、おはなしのなかにでてきたスイーツのレシピがのっています。ねずみくんのホットケーキ、バムとケロのプリンなど。(シリーズ全5巻)

F/ト(日本の物語)

「東北スイーツ物語 東北6つの物語」

みちのく童話会/編著 ふるやま たく/装画
おしの ともこ/挿画 (国土社)

東北6県のスイーツのおはなし。読んだら、東北にいて、食べたくなるよ！福島県の桃パフェ、秋田県のバラアイスなど。巻末におうちでつくれる東北スイーツのレシピもってます。



93/千 (外国のよみもの)

「チョコレートタッチ」

パトリック・スカーン・キャトリング/作 佐藤 淑子/訳
いつの 伊津野 かじ/え (ぶんけんしゅっぱん)

おかしがだいすきなジョンは、ごはんやおかずはのこして、おかしばかりをたべていました。なかでもチョコレートがだいすき！ある日、ひろったコインで買ったチョコレートをたべたら、ふしぎなことがおこりはじめました…。



2025 よ 読み初め会へのごさんか、ありがとうございました。



読み初め会の様子が読売新聞に、のりました♪

としょかんカレンダー<2月>



1日 (土)	おはなしの会
2日 (日)	節分
3日 (月)	おやすみ
4日 (火)	
5日 (水)	
6日 (木)	
7日 (金)	
8日 (土)	おはなしの会
9日 (日)	
10日 (月)	おやすみ
11日 (火)	
12日 (水)	こあらクラブ
13日 (木)	
14日 (金)	
15日 (土)	おはなしの会
16日 (日)	
17日 (月)	おやすみ
18日 (火)	
19日 (水)	
20日 (木)	
21日 (金)	
22日 (土)	おはなしの会
23日 (日)	天皇誕生日
24日 (月)	振替休日
25日 (火)	おやすみ
26日 (水)	こあらクラブ
27日 (木)	おやすみ
28日 (金)	

1日

- ★0～3さい
「ぐるぐるちゃんかくれんぼ」
「どんどんばしわたれ」
- ★3さい～6さい
「よいこはもうねるじかん」
「じゃんけんぽん」
- ★小学生
「へびのクリクター」
「こすずめとゆき」 ほか
(おはなしグループ「ハートフリー」)



8日

- ★0～3さい
「もうぬげない」
- ★3さい～6さい
「トンちゃんってそういうネコ」
- ★小学生
「ねこがおおきくなりすぎた」 ほか
(としょかんししょ)



15日

- ★0～3さい
「ととけっこうよがあけた」
「やまのおふろやさん」
- ★3さい～6さい
「みかんのひみつ」
「たのしいふゆごもり」
- ★小学生
「クジラがしんだら」
「八方にらみねこ」 ほか
(おはなしグループ「ベガサス」)



22日

- ★0～3さい
「はいちーず」
「いないいないばあ」
- ★3さい～6さい
「ねずみくんとゆきだるま」
「めがねうさぎ」
- ★小学生
「はるのおとがきこえるよ」
「ゆきのひにトントン」 ほか
(おはなしグループ「ジオジオの会」)



◆としょかんコアラくらぶ◆

日時：第2・4水曜日 午前11時から
場所：おはなしのへや (先着10組)
対象：0～3さいのお子さんとその保護者

◆おはなしの会◆

とき：午後2時10分～3時15分
ばしょ：おはなしのへや
対象：0さい～小学生

- ★0～3才 午後2：10～
- ★3才～6才 午後2：30～
- ★小学生 午後2：55～

北図書館だより2月号 ほうれんそう



《新・尼崎の本棚 132》

令和7年（2025）第488号

尼崎市立北図書館
尼崎市南武庫之荘3-21-21
TEL (06) 6438-7322
FAX (06) 6438-7344
<https://www.amagasaki-library.jp/>

江戸時代の民家を偲ぶ 旧小阪家住宅

尼崎南部は旧尼崎藩の城下町を中心に発達し、新田開発地が阪神工業地帯となりました。中部はJR東海道線を挟んで工場群と住宅地に、北部農村地域は電鉄開通により宅地開発が進められました。戦災や震災を経た時代変遷で、町屋や民家の数は少なくなりましたが、その佇まいを感じるまちなみもわずかながら残っています。

市では、まちの美しさを形作る上で、地域の景観や雰囲気の特徴づけるもの、歴史的・建築的価値をもつもの、市民に愛され親しまれているものを、都市美形成建築物として指定しています。更に「尼崎まちかどチャミング賞」を設け、まちの景観に貢献している建物や活動を表彰しています。この事業は1986（昭和61）年に第1回が開催されて以降、2021（令和3）年までに10回実施され、まちなみの魅力を発信しています。

公共建築や産業遺産は実際に利用されるなど人目に触れる機会がありますが、民家や個人邸は日常風景に溶け込んでいます。今回は県立公園内で公開されている旧小阪家住宅を紹介します。この住宅は1995（平成7）年まで、芦屋市三条町にあった農家で、この地域は江戸時代に尼崎藩領三条村でした。現建物は18世紀後期かそれ以降に建てられた可能性があり、阪神・淡路大震災で大きく損壊し、解体を余儀なくされました。その後移築保存を前提として解体調査が実施され、2016（平成28）年に兵庫県立尼崎の森中央緑地に、里山の暮らし体験ができる施設として昭和10年頃の姿に移築復元されました。かまどや五右衛門風呂などが設置され、かまどは公園の森づくりで出る間伐材で火入れをしています。冷え込むこの季節、火のあるむかしの暮らしをちょっと体験してみたいかがでしょうか。

（「兵庫県文化財調査報告書 平成29年度～」兵庫県教育委員会／編集・出版
「尼崎のふるさと まちに残る美」尼崎市都市美形成建築物所有者ネット研究会・松琴会／編集・出版）

●民家に関する本●

『屋根のうえのバトンリレー』	横塚眞己人／著	ほるぷ出版	221989432
『しらかわのみんか 新装版』	島田アツヒト／文・絵 川島宙次／監修	小峰書店	221313954
『図説民俗建築大事典』	日本民俗建築学会／編	柏書房	230267776

<図書館の休館日> 開館時間 午前9時～午後8時（日曜・祝日は、午後5時15分まで）

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	3	4	5	6	7	8
⑨	10	⑪	12	13	14	15
⑬	17	18	19	20	21	22
⑳	㉑	25	26	27	28	

印の日はお休みです

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
②	3	4	5	6	7	8
⑨	10	11	12	13	14	15
⑬	17	18	19	㉑	21	22
㉓	24	25	26	27	28	29
㉓	31					

二月：如月

「衣更着」とも書く。寒いので衣服をたくさん重ね着するという意味。
別名：梅見月、木芽月、雪解月
行事：節分、立春、初午、針供養、春一番、バレンタインデー
田遊び：稲が収穫できるまでを演じ豊作を祈願する。能狂言の習慣も残る。
（参考「心をそだてる子ども歳時記12か月」
橋本裕之／監修 講談社）

たちばなウェルカムパーティ 出張おはなし会

【日 時】 2月2日(日) 午前10時30分～午前11時

【場 所】 立花南生涯学習プラザ

【対 象】 どなたでも

【申 込】 不要

立花南生涯学習プラザで行われるイベントに北図書館も参加します。
大きい絵本を使った出張おはなし会です。ぜひ遊びに来てくださいね♪



おはなし会だよ!全員集合

【日 時】 2月8日(土) 午後2時～午後3時

【場 所】 3階集会室

【対 象】 どなたでも

【定 員】 70名程度

【申 込】 不要

子どもから大人まで楽しめる、絵本を使わずに語り聞かせるおはなし会です。
語り手はボランティアグループ「ひまわりの会」の皆さんです。
当日は直接会場にお越しください。



大人の図書館ツアー

【日 時】 2月22日(土) ①午前10時～午前10時45分

②午前11時～午前11時45分

【場 所】 北図書館 館内

【対 象】 中学生以上

【定 員】 先着20名(各回10名)

【申 込】 2月6日(木)～ 1階カウンター、または電話にて受付

普段は入ることができない書庫などを図書館スタッフがお案内します。
また、セルフ貸出機とシール印刷機の利用方法も説明します。



<2月展示のご案内>

一般大展示 「こんなところに兵庫県」

2階展示 「室町さんぽ

～落第忍者乱太郎を手がかりに～」



大人のための朗読会

【日 時】 2月19日（水） 午後2時から1時間ほど
【場 所】 3階 集会室
【内 容】 『アラスカたんけん記』 星野 道夫／文・写真
『ひと粒のチョコレートに』 佐藤 清隆／文
j u n a i d a／絵

朗読はボランティア「ま・どんな」のみなさんです。

※状況により、内容の変更・中止になる可能性があります。

人を読む 村田沙耶香

〔むらたさやか〕1979年～千葉県生まれ。『授乳』で群像新人文芸賞優秀作受賞。『ギンイロノウタ』で野間文芸新人賞、『しろいろの街の、その骨の体温の』で三島由紀夫賞受賞。『コンビニ人間』で芥川賞受賞。

『しろいろの街の、その骨の体温の』

村田 沙耶香〔著〕／朝日新聞出版

夏・冬の長い休みの度に、多くの転校生がやってくるニュータウンに暮らす小学生の結佳。同じ習字教室に通う伊吹陽太と帰り道で一緒になり、話をしたことで仲良くなるが……。小学生の女の子から思春期の少女へと変化していく姿を丁寧に描いた書き下ろし小説。

『きれいなシワの作り方』

村田 沙耶香〔著〕／マガジンハウス

30歳を過ぎた頃から、初めての皺に初めての白髪など、様々な体・心の変化を体験した著者。思春期のあの頃のような、変化する身体と心の「今」だからこそ書ける言葉を集めた、大人の女ならではのあれこれがつまった初エッセイ集。『anan』連載を単行本化。

『信仰』

村田 沙耶香〔著〕／文藝春秋

地元の同級生だった石毛と斉川から、カルト商法の勧誘を受けた永岡ミキ。子どもの頃から現実主義で、好きな言葉は「原価いくら？」のミキだったが、考えた末に斉川の誘いを受け……。表題作ほか、『文学界』等の掲載を加筆、単行本化した短編・エッセイ集。

『ぼくのポーポがこいをした』

村田 沙耶香〔作〕・米増 由香〔絵〕・瀧井 朝世〔編〕／岩崎書店

日曜日、ぼくのおばあちゃんがぬいぐるみのポーポと結婚する。ぼくがサンタさんにもらったポーポなのに。おばあちゃんは人間だし、ポーポはぬいぐるみだ。ぼくは反対したけれど、大賛成のおかあさんたちは準備をどんどん進めていって……。

【小学1～2年生から】

玉川大学文学部卒業。2003年に『授乳』で群像新人文芸賞（小説部門・優秀作）を受賞してデビュー。小説の執筆の為にコンビニエンスストアでアルバイトをしたことがあるなど、ユニークな作家である。『地球星人』『生命式』『変半身（かわりみ）』『丸の内魔法少女ミラクリーナ』『絶縁』など著書多数。

児童室

おはなし会



第1・第2・第3 土曜日 場所:3階集会室

おひざ (0~2さいくらい) 午後2:00~
 小さい人 (3~5さいくらい) 午後2:15~
 大きい人 (小学校低学年) 午後2:40~

2/1 (土)

●おひざのうえ
 「ひょうたんころころ」
 「もりのおふろ」

○小さい人
 「しんせつなともだち」
 「おおかみと七ひきの子やぎ」

◎大きい人
 「ゆうかなアイリーン」
 「豆の上に寝たお姫さま」

2/8 (土)

「おはなし会だよ!全員集合」
 14時~15時 3階集会室にて
 先着70名



2/15 (土)

●おひざのうえ
 「ころころころころ」
 「やまのおふろやさん」

○小さい人
 「まゆとおおきなケーキ」
 「マーシャとくま」

◎大きい人
 「ゆきがふるよ
 ねこがいるよ」
 「ふるやのもり」



第1・第3 水曜日
あかちゃんひろば

場所:1階絵本コーナー

2/5 (水)、2/19 (水)

午前11:00~11:20

0さい~2さいくらいのお子さん向け
 赤ちゃん絵本、わらべうた、手遊びなど



第2・第4 日曜日

場所:1階ロビー 2さいくらいから

2/9 (日)、2/23 (日)

午前11:00~11:20

季節の絵本や紙芝居など

2025 年 2 月



日	月	火	水	木	金	土
						1
2 	3 休館日	4	5 	6	7	8
9 	10 休館日	11 	12	13	14	15
16 	17 休館日	18	19 	20	21	22
23 	24 	25 休館日	26	27 休館日	28	

※ 日・祝日は、午後5時15分まで